



# 楓の誉

R7.8.28(第5号)

文責：高田 幸伸

## 酷暑の中で…

部活動・菊池恵楓園盆踊り等

今年の夏休みは、酷暑や豪雨という過去に例を見ないほどの気候状況のなかでしたが、熱中症や通学路の安全確保等に細心の注意を払いながら、生徒たちは、それぞれの場所で活躍や頑張りを見せました。

中体連大会では、県大会で女子バスケットボール部、男子バスケットボール部、卓球部、陸上部が健闘を見せました。また、空手道、体操は九州大会まで勝ち進む活躍を見せました。特に空手道では、三年生の さんが選手宣誓を堂々と行い、女子団体形で第三位(三年生・さん、二年生 さん、一年生 さん)に輝きました。

また、サッカー等のクラブチームに所属している生徒たちは、九州大会や全国大会に出場し健闘を見せました。

七月二十六日(土)に行われた県吹奏楽コンクールでは、吹奏楽部が銀賞を受賞しました。

さらに八月七日(木)に菊池恵楓園で実施された「納涼盆踊り大会」では、前半に吹奏楽部が演奏



〈↑ 菊池恵楓園での演奏の様子〉

し、後半では盆踊りの踊り手ボランティアとして三十七名の生徒たちが参加しました。今年は、縦割り人権集会で、盆踊りの一部を練習していただきました。また、当日も事前に練習して、午後二時ごろから盆踊りが始まりました。入所者や職員のみなさまのサポートを受け踊り切りました。参加した生徒たちはもちろん、当日参加した本校職員も清々しい表情をしていました。さらに会場全体が笑顔になり、その一体感が心地よい時間でした。

菊池恵楓園の職員の皆様、自治会の皆様には、このような貴重な活動の場をつくっていただくとともに、様々な面でご指導、ご支援をいただき心より感謝申し上げます。

前期後半の楓の森中学生の成長と飛躍にご期待ください。



〈↑ 盆踊り後の集合写真〉

## ワークキャンプに参加しました。

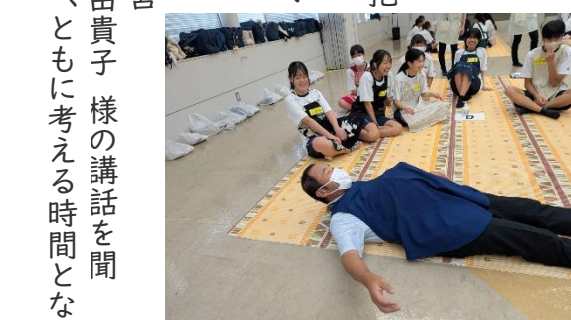
『赤ちゃんふれあい交流体験』

8月8日(金)、合志市社会福祉協議会主催で「中学生・高校生ワークキャンプ『赤ちゃんふれあい交流体験』」が行われ、20名を超える本校の生徒たちが参加しました。

午前中の前半は、妊婦さんや赤ちゃんの抱き方、おむつの変え方などを人形などを用いて体験し、そのあと実際、赤ちゃんや幼児と触れ合う体験をしました。

妊婦さんの体験では、重さ約10kgの重りを

おなかに抱え、歩いたり、座ったり、寝たりして日常生活の大変さを実感しました。赤ちゃんの人形を使つてのおむつ替えや抱っこ体験では、時間が経つにつれて慣れていく生徒たちの様子がありました。



〈約10kgの重りをつけて寝転ぶ様子↑〉

## 年代別日本代表に選出されました。

ウエールズ遠征

八月二十三日(土)から行われているサッカーU-19日本代表、ウエールズ遠征に三年生の さんが選出されました。



さん↑写真： 〉

日本代表として活動できることは、貴重な経験になると思います。ケガなどに気を付けてほしいと思います。そしてその経験を学校で話して欲しいと思います。

※学校生活の様子や様々な情報は、本校HPに随時、掲載しています。



学校HPの  
QRコード